

# こ どもにとって大切な権利を考えた！

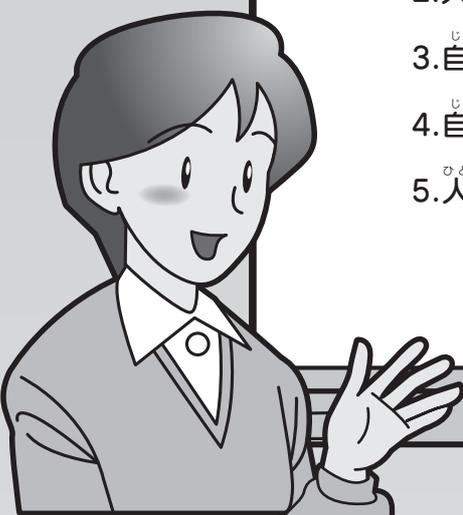
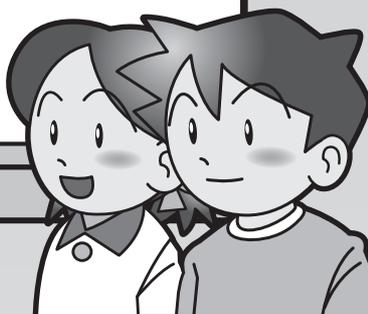


ここに書かれているのは、札幌の子どもにとって特に大切だと考えられる22の子どもの権利です。これらは、小学生から高校生までの子ども32人が参加した、「子ども委員会」の意見を参考にして、まとめられました。

## 安心して生きるために必要な6つの権利

- 
- 
1. 命が守られ、平和と安全のもとに、安心して過ごすことができます。
  2. 一人の人間として大切にされ、愛情をもって育てられます。
  3. いじめを受けたり、ひどい扱いを受けたり(虐待)、しかられるときに「たたく」などの暴力を振るわれたり(体罰)せず過ごすことができます。
  4. 障がい、民族、生まれた国、男女の区別など、どんな理由にせよ差別などされません。
  5. 自分を守るために必要なことを知ることができます。
  6. 気軽に相談でき、必要なときは助けを受けることができます。

## 自分らしく生きるために必要な5つの権利

- 
- 
1. ありのままの自分を大切にすることができます。
  2. 人とくらべられずに、自分に合ったやり方で生きることができます。
  3. 自分が思ったことや感じたことを自由に表現することができます。
  4. 自分らしさを認められ、一人の人間として大切にされます。
  5. 人には知られたくない秘密が守られます。

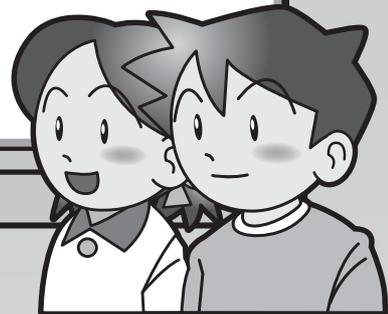
## 豊かに育つために必要な7つの権利

1. 学び、遊び、疲れたら休むことができます。
2. 健康的な生活をおくることができます。
3. 自分に関係することを、年齢や成長に合わせて自分で決めることができます。
4. 夢に向かってチャレンジし、失敗しても新たなチャレンジをすることができます。
5. いろいろな芸術、文化、スポーツに触れたり楽しんだりすることができます。
6. 札幌の文化や雪国のくらしを学び、自然と触れ合うことができます。
7. 地球環境の問題について学び、豊かな環境を保つために行動することができます。



## 参加するために必要な4つの権利

1. 家庭、学校や施設、地域の中や、札幌市が行っていることなどについて、自分の考えを言うことができます。
2. 自分が言った考えは大切にされます。
3. 必要な情報を知ることができ、参加する手助けを受けることができます。
4. 仲間をつくり、集まることができます。



札幌市は、子どもの権利のことを、広く市民にお知らせしていきます。  
また、子どもが、自分の権利やほかの人の権利について学ぶことを通して、お互いの権利を大事にし合えるよう手助けをします。

それじゃあ次は、子どもの権利を保障するためにどんな役割があるのか、どんな仕組みが考えられているのか、5ページを見てみようよ！

